



みっはし 三橋さぶろう 議会活動報告

119番通報

全国で暑い日が続いております。7月23日には埼玉県熊谷市で観測史上最高の41.1℃が記録されるなど災害レベルの暑さです。皆様、体調は大丈夫でしょうか？熱中症にならないようご注意ください。乳幼児やご高齢の方は体温調整がうまく機能せず熱中症になりやすいといわれています。周囲の方は注意して見てあげてください。また健康な方であっても太めの方（肥満）や睡眠不足のときには熱中症になりやすいといわれています。小まめな水分補給と涼しく過ごせる工夫をお願いします。もし、顔のほてり、吐き気やめまい、頭痛を感じたらすぐに水分補給や身体を冷やすなどの応急処置を行い、医療機関に行くか救急車を要請してください。

この猛暑の影響により熱中症等が増加し119番通報・救急出動も急増しています。東京消防庁では7月17日（火）に一日の救急出動の回数が過去最多（1936年の業務開始以来）を記録しました。その後、18日（水）からの6日間は17日の記録を上回り続け、7月23日（月）には一日に3,383件も救急出動があり、予備の救急車47台を使用する事態となったと報道されています。

（うら面へ）

三橋さぶろう プロフィール

- 1978年 長野県木島平生まれ(39歳)
- 2002年 中央大学商学部卒業
株式会社カネボウ
江東区健康スポーツ公社
- 2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書
- 2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書
- 2015年 船橋市議会議員選挙 当選
・健康福祉委員会 ・会派 民主連合
- 特 技： クロスカントリースキー
1998年長野オリンピックボランティアスタッフ
2002年ソルトレイクシティ・パラリンピック日本代表コーチ
- 家族：妻、息子(5歳)、娘(2か月)

(表面から)

船橋市消防局でも詳しい統計は発表されていませんが、7月中旬から救急出動が増えているそうです。

私、三橋三郎は年々増加する救急出動に対応するため救急隊(車)の増設を訴えてきました。総務省消防庁示す消防力整備指針では人口63万人の船橋市は救急車を後あと2台は配備する必要があります(合計16台)。

船橋市消防局は急増している救急出動に対応するため、昨年度からは転院搬送に特化した救急隊の運用を開始しています。また、来年度から救急車1台を増やすため、本年度は車両購入費用等の予算が組まれており、救急出動の増加に対応していますが、救急隊現場到着時間が全国平均を下回る(+46秒)など、さらに改善していくべき点がありますので、引き続き改善できるよう取り組んでまいります。

119番通報して現場に到着するまでに時間がかかる原因の一つとして携帯電話から通報があげられます。固定電話からの通報の場合、その電話の住所が指令センターで確認することができ迅速に出動できますが、携帯電話の場合は GPS機能を使って位置を特定しますが、機種や電波の状況によって半径数十mから数kmの誤差が出てしまい位置を特定するのに時間がかかってしまう場合があります。平成28年は船橋市消防局への119番通報の内、約42%が携帯電話からの通報でした。

神奈川県の大和市消防本部では119番通報から出動し現場に到着する時間短縮を図るために「電柱」を活用しています。電柱は各地に約30m間隔に立てられていますので市内のどこにでもある目標物です。この電柱には必ず「電柱管理番号」が付いていて、住所が登録されており、専用アプリに番号を入力すると瞬時に住所が特定できます。大和市消防指令センターではこのシステムを導入し、GPSで位置が特定しにくかった場合には、通報者に近くの電柱に表示されている番号を読んでもらい、迅速に位置を特定しています。実際にシステムを見させていただきましたが、とても簡単でしかもシステムの使用料が年間約2万円と格安でした。船橋市消防局でもこのシステムの活用を求めたいと思います。

ご意見やご要望をお寄せください。

〒274-0063 **船橋市習志野台4-10-12** (新京成線習志野駅から徒歩4分)

電話: 047-402-2810 FAX: 050-3488-3190

E-mail: funabashi@mituhashisaburo.jp

HP: <http://mituhashisaburo.jp>

事務所にお越しの場合は、あらかじめご連絡いただくと助かります。